15 日

2 月

|私たちは、誰もが人間として尊厳が保たれ、安心して共に生きる社会をめざします │1. 私たちは、誰もが、まず「人として」受けとめられ、地域の中で自分らしく暮らすための支援サービスを提供します 法人(事業所)理念 2. 私たちは、誰もが、必要なときに、必要な支援サービスを利用できるように取り組みます 3. 私たちは、誰もが、安心して暮らすために、地域の輪の中で、「共に生きる」実践と運動を進めます 支援方針 |児童の置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導および訓練を行い、懇切丁寧を旨とし支援を必要とする事項について、理解しやすい説明をしていく あり 営業時間 送迎実施の有無 10 時 <mark>○ 分から 18 時</mark> 0 分まで なし 支 援 内 容 ・健康状態の把握 ・生活リズムの安定 健康・生活 ・活動や遊びを通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を培う ・自立課題を通して、微細運動の発達を促す 運動・感覚 ・工作やおやつ作りを通して季節を感じる 人支援 ・ロールプレイ活動を通して人の感情や思いを理解する力を培う 認知・行動 ・ルールや約束を提示し、人とのよりよい関係性を築く力を培う ・様々な活動や遊びを通して多くの言葉に触れる 言語 コミュニケーション ・自分の思いが伝わる経験ができるよう、自分の考え・気持ちを整理し伝えられるよう一緒に考える機会を作る ・絵カード交換式コミュニケーションシステムの取り組みを実施 ・活動を通してメンバーや支援者とのやり取りを行う環境を設定 人間関係 社会性 ・地域の人と関わる機会・プログラムを通し、より多くの人との関わる時間を提供 ・スケジュールや絵カードを使用し、視覚的に提示 ・同法人内の就労移行支援事業所・就労継続支援事業所・生活介護事業所 ・家族からの相談や悩みに対しての助言 家族の休息や就労のための支援 との連携を図る 移行支援 家族支援 ・進学・就労に関する情報提供を実施 ・放デイ連絡会等への参加・関係する事業所、相談支援事業所に様子を報告する ・職員研修の実施 など情報を共有し、連携をはかる ・強度行動障害研修の受講 地域支援・地域連携 職員の質の向上 ・季節に合わせた行事を実施(夏祭り・クリスマス会等) ・保護者勉強会・懇親会を実施し、情報交換・交流をする機会を作る 主な行事等

支援プログラム

作成日

2025 年

事業所名

知多地域障害者生活支援センターらいふ